

第二復員省辭令公報 甲 第八八號

昭和二十一年三月二十日(水) 第二復員大臣官房

<p>○昭和二十年一月八日</p> <p>任海軍少佐 海軍大尉 藤川 貞治(ホ五五四)</p> <p>任海軍中尉 海軍少尉 住田 清士(ホ六五五)</p> <p>任海軍中尉 海軍兵曹長 佐藤 睦男(ホ七五七)</p> <p>同 同 扇谷 正(ホ七〇二)</p> <p>同 同 永富 良市(ホ七〇二)</p> <p>同 同 海軍機關兵曹長 井丸 倍郎(ホ七〇二)</p> <p>同 同 窪田 治六(ホ六八三)</p> <p>○昭和二十年一月十四日</p> <p>任海軍大尉 海軍中尉 清水 健治(ホ五五〇)</p> <p>任海軍大尉 海軍兵曹長 田邊 勇吉(ホ五五〇)</p> <p>同 同 中村 勝治(ホ五五〇)</p> <p>同 同 海軍機關兵曹長 丸山 俊(ホ六三三)</p> <p>同 同 江 清(ホ六三三)</p> <p>同 同 北村 肇(召)</p> <p>○昭和二十年二月七日</p> <p>任海軍中尉 海軍少尉 平岡 才介(ホ四三三)</p>	<p>○昭和二十年二月十七日</p> <p>任海軍大尉 海軍中尉 西原 健植(ホ六五七)</p> <p>任海軍大尉 海軍兵曹長 藤井 宮藏(ホ六五七)</p> <p>同 同 石田 教一(ホ六五七)</p> <p>同 同 海軍機關兵曹長 堀内 廣治(ホ六五七)</p> <p>同 同 西村 一(ホ六五七)</p> <p>○昭和二十年二月二十三日</p> <p>任海軍少尉 海軍兵曹長 内田 宗市(ホ七四二)</p> <p>○昭和二十年三月四日</p> <p>任海軍少尉 海軍飛行兵曹長 浅野 澄也(ホ七九〇)</p> <p>○昭和二十年三月十七日</p> <p>任海軍中尉 海軍少尉 山田 照夫(ホ七五〇)</p> <p>任海軍中尉 海軍飛行兵曹長 中嶋 恒義(ホ七五〇)</p> <p>○昭和二十年三月十九日</p> <p>任海軍少尉 海軍飛行兵曹長 四口 速雄(ホ七九〇)</p>	<p>○昭和二十年三月三十一日</p> <p>任海軍少尉 海軍飛行兵曹長 池永 弘(ホ七五〇)</p> <p>○昭和二十年四月六日</p> <p>任海軍少尉 海軍機關兵曹長 熊谷 一之(ホ八八〇)</p> <p>任海軍中尉 海軍中尉 藤津 守(ホ五七〇)</p> <p>任海軍大尉 海軍少尉 榎枝 米一(ホ三三三)</p> <p>任海軍中尉 海軍兵曹長 山崎 信義(ホ七五七)</p> <p>同 同 田邊 猛(ホ五八〇)</p> <p>同 同 海軍機關兵曹長 渡邊 源市(ホ六四四)</p> <p>任海軍中尉 海軍中尉 藤井 鶴壽(ホ六三三)</p> <p>任海軍大尉 海軍少尉 山本 由巳(ホ四三三)</p> <p>同 同 淺見 正雪(ホ四三三)</p> <p>任海軍中尉 海軍兵曹長 松田 惣益(ホ七三九)</p> <p>同 同 海軍機關兵曹長 工藤 太郎(ホ七三九)</p> <p>同 同 海軍機關兵曹長 明石 隆彦(ホ六九九)</p>
--	---	---

第二復員省辭令公報 甲 第八八號

一一三

<p>海軍兵曹長 會根 種穂(ホキョウ)五三〇 任海軍少尉 ○昭和二十年四月十六日 海軍少尉 住宮 大貳(ホキョウ)六〇 通各 同 内田 健三(ホキョウ)六三 任海軍中尉 海軍兵曹長 山田 正夫(ホキョウ)三三四 通各 同 神庭 政造(ホキョウ)八四〇 海軍機關兵曹長 内田 一文(ホキョウ)三三〇 同 廣田 寛(ホキョウ)四〇〇 任海軍少尉 ○昭和二十年四月三十日 海軍少尉 中村 實(ホキョウ)七九七 六〇 任海軍少尉 ○昭和二十年五月一日 海軍中尉 岡 英一(ホキョウ)五〇 任海軍大尉 海軍兵曹長 土屋 秋夫(ホキョウ)六〇〇 任海軍少尉 ○昭和二十年五月六日 海軍少尉 尾崎 順道(ホキョウ)七〇 任海軍中尉 ○昭和二十年五月九日 海軍少尉 東村 喜伸(ホキョウ)五〇〇 任海軍少尉 海軍少尉</p>	<p>○昭和二十年五月十四日 海軍少尉 早川 尙司(ホキョウ)六二五 任海軍中尉 ○昭和二十年五月十六日 海軍大尉 六車 竹松(ホキョウ)五五九 任海軍少佐 海軍少尉 辻村 清一(ホキョウ)五五九 通各 同 岡田繁太郎(ホキョウ)一〇二 任海軍中尉 海軍少尉 佐藤 行雄(ホキョウ)六〇〇 通各 同 山中 徳一(ホキョウ)七三三 同 後藤 文吉(ホキョウ)四〇〇 任海軍少尉 ○昭和二十年五月二十日 海軍少尉 向井兼雄(ホキョウ)三三 任海軍中尉 ○昭和二十年五月二十一日 海軍大尉 小野 時雄(ホキョウ)三三 任海軍少佐 ○昭和二十年五月二十二日 海軍少尉 坂本 植松(ホキョウ)四四〇 任海軍中尉 ○昭和二十年六月六日 海軍少尉 中野 春夫(ホキョウ)七〇 任海軍少尉 海軍少尉</p>	<p>○昭和二十年六月七日 海軍少尉 西兼 淳夫(ホキョウ)二六〇 任海軍少尉 ○昭和二十年六月十日 海軍中尉 池田 隆治(ホキョウ)三三〇 任海軍大尉 海軍少尉 森脇 徳藏(ホキョウ)三三〇 任海軍中尉 海軍兵曹長 竹田 力(ホキョウ)五〇六 通各 海軍機關兵曹長 石川 岩男(ホキョウ)八五〇 同 北島 猛夫(ホキョウ)四〇〇 七三三 任海軍少尉 ○昭和二十年六月十三日 海軍少尉 山崎 柚夫(ホキョウ)六〇 任海軍中尉 ○昭和二十年六月十六日 海軍兵曹長 山田 愛親(ホキョウ)七〇 任海軍少尉 ○昭和二十年六月二十三日 海軍兵曹長 山川新五郎(召) 任海軍少尉 ○昭和二十年六月三十日 海軍兵曹長 坪内 基一(ホキョウ)六六 任海軍少尉 海軍少尉</p>
---	---	---

第二復員省辭令公報 甲 第八八號

<p>○昭和二十年七月二日</p> <p>海軍技術兵曹長 市來 惟安 任海軍技術少尉</p> <p>海軍衛生中尉 藤川參四郎(コ五七〇) 任海軍衛生大尉</p> <p>海軍主計少尉 大谷 政巳(コ六五〇) 四〇 任海軍主計少尉</p> <p>海軍兵曹長 松井準次郎(コ五四〇) 二二〇 海軍兵曹長 増岡 靜雄(コ四三〇) 三三〇 任海軍少尉</p> <p>海軍主計 山内 勇(コ四〇〇) 三三〇 任海軍主計少尉</p> <p>○昭和二十年七月十一日</p> <p>海軍中尉 岡田 末市(ホ六三三) 任海軍大尉</p> <p>海軍兵曹長 崎本 未夫(コ七四〇) 〇 海軍兵曹長 川口 正人(コ七五〇) 〇 海軍機關兵曹長 福江 若男(ホ八四〇) 〇 同 久村 義信(コ九六〇) 〇 任海軍少尉</p> <p>○昭和二十年七月十七日</p> <p>海軍大尉 松井 弥一(ホ六二〇) 任海軍少佐</p> <p>○昭和二十年七月二十四日</p>	<p>海軍中尉 山内 貞雄(ホ六五五) 任海軍大尉</p> <p>海軍兵曹長 岩本 清七(コ七四九) 任海軍少尉</p> <p>海軍大尉 前田 清(コ六八〇) 任海軍少佐</p> <p>海軍少尉 鈴政 章(コ六八〇) 任海軍中尉</p> <p>海軍兵曹長 高島 巖(コ六四〇) 四〇 同 林 勇(ホ七五〇) 〇 任海軍少尉</p> <p>海軍主計 石平 光馬(コ四〇〇) 八〇 任海軍主計少尉</p> <p>海軍中尉 吉良 軍二(コ四三三) 任海軍大尉</p> <p>○昭和二十年七月二十八日</p> <p>海軍兵曹長 廣瀬 源治(コ四三〇) 六〇 任海軍少尉</p> <p>海軍兵曹長 高田 實(ホ七五五) 〇 同 徳原 芳美(コ七六〇) 〇 任海軍少尉</p> <p>海軍少尉 竹内 藤市(コ五二〇) 〇 任海軍中尉</p> <p>○昭和二十年七月二十九日</p>	<p>海軍少尉 笠田 茂治(コ六二五) 任海軍中尉</p> <p>註：右進級並任用ハ孰モ死歿者ナリ</p> <p>○進級並任用取消 左記進級並任用ハ孰モ取消サレタリ</p> <p>昭和三十二年五月一日附 記</p> <p>海軍中尉 清水 健治 同 藤津 守 同 藤井 鶴壽 任海軍大尉</p> <p>海軍少尉 住田 清士 同 穂枝 米一 同 西村 清 任海軍中尉</p> <p>海軍兵曹長 永富 良市 同 田邊 勇吉 同 田邊 猛 海軍機關兵曹長 丸山 俊 同 渡邊 源市 任海軍少尉</p>
--	--	--

第二復員省辭令公報 甲 第八九號



昭和二十一年三月二十二日(金) 第二復員大臣官房

<p>○昭和十九年十一月十九日 海軍飛行兵曹長 森田 勝美 一三三〇 各同 平野晴一郎 九〇 同 富井 孝次 一六〇〇 任海軍中尉(二階級任用)</p>	<p>○昭和二十年五月二日 各 海軍上等 古川 七郎 吳志水 三三六 海軍一等 山口 重雄 佐 六六六 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年六月十五日 各 海軍一等 岩崎 静也 横志飛 一六六 海軍二等 齋藤 建雄 一六六 同 金井 行雄 一六六 同 田邊 晋 一六六 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年六月二十八日 各 海軍二等 柳谷 秀正 横志飛 一六六 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年七月十六日 各 海軍一等 北村 十二郎 横志飛 一六六 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年七月二十八日 各 海軍一等 小森 一之 舞志飛 五五 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年八月四日 各 海軍一等 荒川 正弘 横志飛 三〇〇 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年八月七日 各 海軍一等 川尻 勉 横志飛 一八三 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年八月十一日 各 海軍一等 白木 一郎 佐 一八三 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年八月十二日 各 海軍一等 佐野 元 舞志飛 四九 同 上西 徳英 佐 一八三 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年八月十二日 各 海軍一等 林 義明 舞志飛 六八 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年四月二十七日 各 海軍二等 安部 英雄 横志飛 一七五 同 松田 光雄 一八〇 同 海老原清三郎 一八〇 任海軍少尉(特別任用)</p>	<p>○昭和二十年四月十四日 各 海軍二等 宮崎 和夫 横志飛 一七五 同 川浪 山勝 一八〇 同 石直新五郎 一八〇 同 矢代 清 一七五 同 菅原 彦五 一七五 任海軍少尉(特別任用)</p>
--	---	---	--	--	---	--	---	---	---	---	---	--

第二復員省辭令公報 甲 第八九號

二二七

第一復員省附命令公報 甲 第八九號

<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>
<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>
<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十一年十二月十七日發令(第二復員省) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 小川都留男(三三三三) 豫備役被仰付 海軍主計少尉 淺野 孝之(三三三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>

<p>第二復員官 平場 安治(三三〇) 補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>海軍主計大尉 長谷川 敏(二二) 同 高橋 悦郎(三三〇) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>豫備役被仰付 高崎 文夫(二二) 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>第二復員官 高崎 文夫(二二) 補雑乘組</p>	<p>前編地方復員官 眞下英三郎(一〇) 補吳地方復員局出仕 (正陸地連絡所)</p>	<p>編地方復員官 新井 克巳(一〇) 補大阪地方復員局出仕</p>	<p>海軍第五五號 山口 開治(一〇) 補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>二月二十一日發令(第二復員官) 補掃第百一號艦長 竹内 道雄(四六)</p>	<p>二月二十二日發令(第二復員官) 第三復員官(總務局) 清水 芳敏(三三) 自今專任人事局ニ於テ服務ス</p>	<p>第二復員官(總務局) 甲 第八九號</p>
<p>補掃第百一號航海長 齋藤 五郎(三三) 同 浦田達太郎(三三) 補吳地方復員局出仕</p>	<p>海軍主計少尉 梅谷 光信(三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>海軍主計中尉 松浦 豊久(三三) 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>補海第二十五號乘組 上原 吉夫(四三) 補吳地方復員局出仕</p>	<p>補海第二十五號乘組 松崎 貞雄(五二) 海軍大尉 經部 富男(三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>海軍主計大尉 宮部 眞一(三三) 豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>第二復員官 宮部 眞一(三三) 補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>海軍主計少尉 梅谷 光信(三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>海軍主計中尉 松浦 豊久(三三) 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>海軍主計少尉 梅谷 光信(三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>
<p>第二復員官 松浦 豊久(三三) 補海第三十四號乘組 海軍主計少尉 堀尾 孝博(三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>大原 信義(ツ) 補國後乘組</p>	<p>二月二十三日發令(第二復員官) 補艦長 空田勇次郎(九三) 補吳地方復員局出仕</p>	<p>越智 武雄(三三) 補艦長第二復員官 岡田 肇(三三) 補鹿島航海長兼分隊長</p>	<p>豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消セラレタリ 記 九月十五日附 海軍大尉 今田 勝巳(四三) 一五</p>	<p>取消 第八號三九頁三段第二復員官濱田三省 及第四七號七二頁一段同上田照夫、第六〇號一二九頁三段海軍中尉時田保夫、第</p>	<p>取消</p>	<p>取消</p>	<p>取消</p>	<p>取消</p>

第六二號一三三頁二段海軍主計少佐柏木榮、一三三頁三段第二復員官原逸夫ノ辭令ハ孰モ取消

訂正

左記ノ者ヲ第四三號五四頁三段一行目ヨリ削除シ同號五六頁二段二七行目ノ次ニ挿入ス

記

海軍大尉 大熊 直樹(五五)

正誤

第六二號一三五頁三段「海軍少尉芝崎保夫」ハ「海軍少尉芝崎保久」ノ誤

第二復員省辭令公報 甲 第九〇號

昭和二十一年三月二十三日(土)

第二復員大臣官房

○昭和十九年十一月一日

任海軍少尉(特別任用) 飛軍二等 黒谷 康夫 佐志飛 一七五〇

○昭和十九年十二月十六日

任海軍少尉(特別任用) 飛軍二等 伊藤 靜男 一七五〇

○昭和二十年四月十六日

任海軍中尉(二階級任用) 飛軍一等 林田貞一郎(ホ一四九) 二〇〇〇

拆出 政次 吳志飛 一七五〇

城森 美成 佐 一七五〇

江原 次郎 横 一七五〇

高田 虎男 佐 一七五〇

佐藤 純横 一七五〇

菅 隆 佐 一七五〇

峯山 光雄 横 一七五〇

大場 昭男 一七五〇

於方 熊雄 佐 一七五〇

村田 昇 一七五〇

中島賢次郎 一七五〇

同 王藤 嘉吉 横志飛 一七五〇

題名

同 小金井 菊次郎 一七五〇

飛軍上等 森 茂 士 佐 一七五〇

飛軍一等 大谷 正行 横練飛 一七五〇

同 本間 山照 横志飛 一七五〇

同 中原 正義 佐 一七五〇

同 中別府 重信 一七五〇

同 中尾 正辰 一七五〇

同 新井 春男 横 一七五〇

同 白井 貞吉 一七五〇

同 尾中 健喜 佐 一七五〇

同 高野 道彦 一七五〇

同 長谷部 寅 横 一七五〇

同 石田 三郎 横練飛 一七五〇

同 上田 兵二 吳志飛 一七五〇

同 佐藤 善之助 横 一七五〇

同 岩本 五郎 一七五〇

同 栗山 虎男 一七五〇

任海軍少尉(特別任用) 一七五〇

○昭和二十年四月二十八日

任海軍少尉(特別任用) 飛軍一等 山際 直彦 吳志飛 一七五〇

○昭和二十年四月二十九日

題名

飛軍二等 藪田 博 吳志飛 一七五〇

同 川端 三千秋 一七五〇

同 吉永 光雄 佐 一七五〇

飛軍一等 高橋 經夫 横練飛 一七五〇

同 藤木 正一 横 一七五〇

飛軍二等 山本 英司 横志飛 一七五〇

同 餅田 信夫 一七五〇

同 曾根 信男 一七五〇

同 高瀬 丁横 一七五〇

同 北澤 昇 一七五〇

任海軍少尉(特別任用) 一七五〇

○昭和二十年五月四日

飛軍上等 石渡 正義 横志飛 一七五〇

同 内藤 外吉 一七五〇

飛軍一等 中川 利春 舞 一七五〇

飛軍二等 永田 吉春 佐 一七五〇

飛軍上等 池田 芳長 舞 一七五〇

同 原田 實男 一七五〇

同 吉田 滿照 佐 一七五〇

同 星見 秀一 吳志飛 一七五〇

同 廣瀬 三郎 一七五〇

同 池永 健治 一七五〇

第二復員省辭令公報 甲 第九〇號

一一一

<p>○昭和三十二年五月十一日</p> <p>任海軍少尉(特別任用)</p> <p>藤田 幸保 舞志飛 一〇〇四</p> <p>石田 昌美 吳 一〇〇五</p> <p>永田 俊雄 佐 一〇〇六</p> <p>東川 末吉 舞 一〇〇七</p> <p>磯 富次 横 一〇〇八</p> <p>三浦 一男 横志整 一〇〇九</p> <p>川野 忠邦 佐志飛 一〇一〇</p> <p>淡路 義二 横 一〇一一</p> <p>齊藤 幸雄 一〇一二</p> <p>黒野 義一 吳 一〇一三</p> <p>佐藤 啓吉 舞 一〇一四</p> <p>田中 保夫 吳 一〇一五</p> <p>下里 東横 一〇一六</p> <p>同 血海 彰 吳 一〇一七</p>	<p>任海軍少尉(特別任用)</p> <p>上月 寅男 一〇一八</p> <p>○昭和三十二年五月十四日</p> <p>花田 尚孝 横志飛 一〇一九</p> <p>古田 稔 吳 一〇二〇</p> <p>同 鎌田 教一 一〇二一</p> <p>同 橋本 貞好 舞 一〇二二</p> <p>同 荒木 一英 横 一〇二三</p> <p>任海軍少尉(特別任用)</p> <p>註 右任用ハ孰モ死歿者ナリ</p>
--	---

第二復員省辭令公報 甲 第九一號

昭和二十一年三月二十五日(月)
第二復員大臣官房

<p>一月二十三日發令(第二復員省) 海軍大尉 島村 憲吉(三〇三) 豫備役被仰付</p>	<p>二月十一日發令(第二復員省) 海軍少佐 原口 住治(三〇六) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二月十五日發令(第二復員省) 海軍大尉 眞竹 茂次(三〇七) 豫備役被仰付</p>	<p>二月二十三日發令(第二復員省) 海軍技術大尉 織田 圭一(三〇八) 豫備役被仰付</p>	<p>二月二十三日發令(第二復員省) 海軍技術大尉 織田 圭一(三〇八) 補海第九十二號乘組</p>
<p>補海第九十二號乘組 出仕第二復員官 磯田 榮治(三〇九) 第二復員官 徳橋 正(三一〇) 補鳳翔分隊長</p>	<p>補鳳翔乘組 出仕第二復員官 森若 忠久(三一一) 補鳳翔乘組 出仕第二復員官 川上 保雄(三一二)</p>	<p>二月二十五日發令(第三復員省) 出仕第二復員官 高馬 正義(三一三) 補橫須賀地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p>	<p>補第二復員官出仕 出仕第二復員官 米内 四郎(三一四) 補松山地方復員人事部部員</p>	<p>補松山地方復員人事部部員 出仕第二復員官 玉井 淺一(三一五)</p>
<p>補佐世保掃海支部部員 出仕第二復員官 志賀 寛雄(三一六) 補佐世保地方復員局出仕(唐津上陸地連絡所)</p>	<p>補佐世保地方復員局出仕(仙崎上陸地連絡所) 出仕第二復員官 森岡 昌雄(三一七) 補舞鶴地方復員局管業部部員</p>	<p>補橫須賀地方復員局出仕 出仕第二復員官 河邊忠四郎(三一八) 補吳地方復員局出仕</p>	<p>補吳地方復員局出仕(艦船運航部) 出仕第二復員官 稻葉 天洋(三一九) 補第二復員官出仕</p>	<p>補第二復員官出仕 出仕第二復員官 白石 信治(三二〇) 總務局ニ於テ服務スヘシ</p>

第二復員省辭令公報 甲 第九一號

二三三

第二復員省辭令公報 甲 第九一號

<p>海軍第五十二號乘組 補吳地方復員局出仕(艦船運航部) 石川 正(五九七)</p> <p>海軍大尉 酒匂 武壽(四八八)</p> <p>同 竹中 豊士(五〇〇)</p> <p>同 淺野 良幸(五〇五)</p> <p>同 赤尾 正長(五〇八)</p> <p>豫備役被仰付 神田 英夫(五三三)</p> <p>補海第七十一號航海長 安永 稔(五三三)</p> <p>補第二復員省總務局局長 海軍中佐 大西 好雄(五三三)</p> <p>豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス 第二復員官 大西 好雄(五三三)</p> <p>同 濱口 玄吉(三三三)</p> <p>補大阪地方復員局出仕 海軍少佐 村松 徳松(特選)</p> <p>豫備役被仰付 第二復員官 中嶋 忠博(四三三)</p> <p>補機關長兼分隊長 同 大平 辰男(特選)</p> <p>補海第五十二號乘組</p>	<p>同 若山 登(三三三)</p> <p>補わかかくさ丸機關長兼分隊長 内田 義一(三三三)</p> <p>補吳地方復員局艦船運航部部長 海軍少佐 安達 産平(特選)</p> <p>豫備役被仰付 海軍少佐 佐藤 茂夫(八三三)</p> <p>同 加藤 徹香(八三三)</p> <p>補舞鶴地方復員局出仕 海軍少佐 後藤 準一(二九九)</p> <p>同 海軍大尉 安増 隆(三三三)</p> <p>同 同 金谷 幹文(三三三)</p> <p>同 同 牧 甫(三三三)</p> <p>同 同 伊東 和義(三三三)</p> <p>同 同 香川 康四(三三三)</p> <p>同 同 古屋 伍一(三三三)</p> <p>海軍大尉 松田 清(三三三)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス 海軍技術大尉 大富 五一(四四三)</p> <p>豫備役被仰付 海軍技術大佐 皆川 清(三三三)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス 大佐 牧野 進(三三三)</p> <p>補第二復員省法務局局長兼東京復員裁判所法務官</p>	<p>海軍法務少佐 家弓 吉巳(三三三)</p> <p>海軍法務大尉 藤井 一雄(三三三)</p> <p>同 藤原 義之(三三三)</p> <p>同 綿引 紳郎(三三三)</p> <p>同 青山 泰樹(三三三)</p> <p>同 中島 卓兒(三三三)</p> <p>同 長島 敦(三三三)</p> <p>同 岡村 大(三三三)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p>
---	--	--

一三四

第二復員省辭令公報 甲 第九二號

昭和二十一年三月二十六日(火)
第二復員大臣官房

十九年十二月十九日發令(海軍省)

海軍豫備生徒 杵崎喜久三

海軍少尉候補生ヲ命ス

註 右ハ死歿者ナリ

二十年九月一日發令(海軍省)

海軍大尉 横山 岳夫(三三)

豫備役被仰付

二十年九月十五日發令(海軍省)

海軍少尉 今川 治(九九)

豫備役被仰付

二十年十一月二十九日發令(海軍省)

海軍大尉 松村平四郎(四五)

豫備役被仰付

二十年十一月三十日發令(海軍省)

海軍中尉 樋口 克己(三五)

豫備役被仰付

有光員官召集會

二十年十二月一日發令(第二復員省)

第二復員官 樋口 克己(三五)

補大湊地方復員局出仕

二十年十二月十五日發令(第二復員省)

第二復員官 堀本喜三郎(八三)

補佐世保地方復員局出仕(佐世保上陸地連絡所)

海軍中尉

實吉 純彦(三三)

田實 春夫(四四)

松田 文太(四五)

岩松 重裕(五二)

中尾 大三(五三)

石塚司農夫(五五)

柳澤三千雄(五七)

益田 善雄(五九)

五味 眞平(六八)

鈴木 實(六八)

西村 英二(六九)

小川 義夫(六九)

下平文四郎(六九)

加藤 雅夫(三三)

小松 莊亮(三三)

黒田 五郎(三九)

橋本 文作(四四)

池田 清(四四)

三井 健八(四五)

布川 博雄(五五)

山森 衛(五五)

山森 直清(六六)

太田 毅(六七)

森野 廣(六八)

鈴木 眞(六八)

新井 重之(六九)

越智 弘美(六九)

武田 政治(六九)

山下 直己(六九)

川端 淑郎(六九)

市川 節(六九)

望月 幹男(六九)

高館 長治(六九)

對馬 秀志(六九)

吉田 浩(六九)

松井 一彦(六九)

古家 道夫(六九)

池本 三徳(六九)

高崎 慎哉(四七)

中山 正輝(四八)

伊規須太郎(四九)

伴 善久(四九)

阿部 勇(四九)

島村 周二(五三)

大成 弘道(五三)

森脇 輝雄(五三)

高橋 準(五三)

西銘 登(五三)

尾形 誠次(五三)

市川 慎吾(五三)

藤井 騰(五三)

更科 俊允(五三)

前田 優(五三)

宮持 優(五三)

小谷 春夫(五三)

船木 力(五三)

加茂川廣行(五三)

堀之内久男(五三)

吾妻 常雄(五三)

小田原 弘(五三)

吉田 常敏(五三)

岩上 健(五三)

林 恭三(四九)

宗像 基(四九)

松尾 等(四九)

矢花富佐勝(四九)

竹下 哲夫(四九)

内野 政春(四九)

央 忠彬(四九)

島 忠雄(四九)

山内 幸次(四九)

引地 克己(四九)

内山隆太郎(四九)

小川 三郎(四九)

尾山 貢(四九)

青柳 修(四九)

大坪 寅郎(四九)

岩永 宏(四九)

宮原 芳生(四九)

秋吉 桂二(四九)

高島 賢治(四九)

足立 守正(四九)

篠原 直人(四九)

田島 司夫(四九)

中島 悅郎(四九)

眞田 直彦(四九)

第二復員省辭令公報 甲 第九二號

二二五

千葉 信夫(六三)	佐藤 久安(六六)	高田 芳春(五〇)	土居 正夫(五七)	海軍技術中尉 吉田 義勝(五七)
伊藤 五郎(五七)	中村 宏(六六)	植草 英治(五〇)	遠藤 剛(二〇)	同 西原 正人(六五)
中島 康策(六六)	淺野 敬三(六八)	岡嶋 英季(五〇)	兒島 誠保(五〇)	海軍技術少尉 小林 典謙(五七)
渡邊 晴郎(六八)	齊藤 榮登(六六)	指宿 梓(五〇)	眞鍋 康夫(六〇)	豫備役被仰付
星野 忠雄(六八)	池田 朗(六六)	小林 久夫(五〇)	大沢 竜夫(五〇)	一月二十日發令(第二復員省)
岸野 博光(六六)	大場 三郎(六六)	岡 達(五〇)	青木 忠三(五〇)	海軍主計中尉 藤井 和彦(六六)
陣場 浩之(六六)	小野 秀邦(六六)	有山 幹夫(五〇)	廣瀬 泰夫(五〇)	豫備役被仰付
永井 和雄(六六)	阿久根良三郎(六六)	村上 保(五〇)	安部 時寬(五三)	右充員召集ヲ命ス
早栗 修(六六)	吉原 久雄(六六)	及川 到(五〇)	恒松 秀雄(五三)	第二復員官 藤井 和彦(六六)
桐谷禮太郎(六六)	川原 源三(六六)	高田 幸次(五〇)	藤木 清(五〇)	補佐世保地方復員局出仕
河野 齊(六六)	林 靖(六六)	長谷川保雄(五〇)	賜一級俸	一月二十五日發令(第二復員省)
熊本 清彦(六六)	宮澤實一郎(六六)			海軍主計大尉 河井 伯太(五三)
高橋 恒(六六)	岩澤 安(六六)			同 林 定祐(五三)
松田 覺(六六)	堀見 正史(六六)			同 中村 祥一(四六)
賀茂 和男(六六)	山本 和萬(六六)			海軍主計中尉 大欣 俊夫(五三)
高地 一夫(六六)	佐澤 安治(六六)			同 一方井卓藏(五三)
田尻 正司(六六)	寺崎 宗宏(六六)			豫備役被仰付
齋藤 俊一(六六)	上村 民夫(六六)			同 海軍主計中尉 藤井 和彦(六六)
伊達 弘邦(六六)	酒井 諒(六六)			豫備役被仰付
河井 智之(六六)	岩切 勝(六六)			一月十五日發令(第二復員省)
中野 博(六六)	安光 眞裕(六六)			海軍主計中尉 前川 一彦(五三)
田中 武(六六)	檜柴 重光(六六)			同 桑島 望(五三)
和田 洲(六六)	眞戸原 勳(六六)			豫備役被仰付
平山 登(六六)	島元 廣海(六六)			一月十五日發令(第二復員省)
秋山 邦輝(六六)	飯尾多喜治(五三)			海軍技術大尉 影山 行雄(五三)
永井 弘三(六六)	堀川 惠(五〇)			補海軍第五十號乘組
榊原 悟朗(六六)	渡邊 糾夫(五〇)			海軍技術大尉 影山 行雄(五三)

<p>賜五級俸 第二復員理事官 岡田 六助 補舞鶴地方復員局經理部附</p>	<p>二月十五日發令(第二復員省) 第二復員大臣官房總務課課員 豊田 隼雄(三〇三三) 第二復員大臣官房臨時調査部部員 補第二復員大臣官房臨時調査部部員</p>	<p>二月十七日發令(第二復員省) 佐世保地方復員局 山口 英夫(三〇三三) 佐世保地方復員局 山口 英夫(三〇三三) 補探視航海長 探視航海長 常廣 榮一(四〇四〇) 補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部)</p>	<p>二月二十五日發令(第二復員省) 吳地方復員局長 重本 俊一(四〇三三) 吳地方復員局長 重本 俊一(四〇三三) 補吳地方復員局出仕(艦船運航部) 吳地方復員局長 桂 理平(三〇三三) 補帆航海長</p>	<p>第二復員官 木暮 英(三〇三三) 同 河瀬 千里(三〇三三) 同 武部 照男(八二二五) 補大阪掃海支部附 同 松本 春久(四〇三三) 補大阪地方復員局出仕(田邊上陸地連絡所)</p>	<p>同 江角 郁三(三〇三三) 補海第二十七號乘組 同 榎積 鏡彦(九〇三三) 補響乘組 同 清寄 泰之(三〇三三) 兼補給第七十四號乘組佐世保地方復員局管業部部員 海軍主計大佐 佐藤 哲秀(二〇三三) 豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>同 菊池 正興(三〇三三) 同 御子柴 武(三〇三三) 右充員召集ヲ解除ス 海軍主計中尉 三井 脩(六二二五) 右充員召集ヲ命ス 第二復員官 佐藤 哲秀(二〇三三) 補橫須賀地方復員局出仕 同 三井 脩(六二二五) 補橫須賀地方復員局艦船運航部附 海軍主計大尉 大村 筆雄(四〇三三) 右充員召集ヲ解除ス 海軍主計大尉 豊田 八郎(三〇三三) 同 高塚 俊彦(三〇三三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>今城 能文(シ 四〇三三) 兼補北上主計長 二月二十六日發令(第二復員省) 第二復員官 黒田 忠仁(七〇三三) 補大阪地方復員局出仕 海軍大尉 田村 賢雄(四〇三三) 右充員召集ヲ解除ス 海軍技術少尉 名城政太郎(七〇三三) 右充員召集ヲ命ス 第二復員官 名城政太郎(七〇三三) 補給第七十四號乘組 海軍技術少佐 白善 武一(ク 三〇三三) 右充員召集ヲ解除ス 二月二十七日發令(第二復員省) 吳地方復員局長 岡田 爲次(三〇三三) 吳地方復員局長 岡田 爲次(三〇三三) 補吳地方復員局長官 地務課長 森下 信衛(三〇三三) 海軍大佐 副田 久幸(三〇三三) 豫備役被仰付 第二復員官 副田 久幸(三〇三三) 補橫須賀地方復員局出仕</p>
--	--	---	--	---	--	--	--

第二復員省辭令公報 甲 第九二號

二二七

第二復員省辭令公報 甲 第九二號

<p>補第二復員省出仕 大臣官房ニ於テ服務スヘシ 補海第五十號航海長 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>海軍技術大尉 澤近 彰 右充員召集ヲ命ス 第二復員官 澤近 彰 補北上乗組</p>	<p>正誤 第六五號一三五頁三段海軍少尉長嶺公正 同山本秀夫ノ發令日附「二月五日」ハ 「十二月三十一日」ノ、同「山本秀夫」ハ 「山本秀男」ノ執モ誤</p>
<p>二月二十八日發令(第二復員省) 海軍大佐 木田 香橋(存) 右充員召集ヲ解除ス 海軍主計少尉 小林 朴 右充員召集ヲ命ス 第二復員官 小林 朴 補吳地方復員局艦船運航部附 海軍主計大尉 渡部 一 豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス 第二復員官 渡部 一 補吳地方復員局出仕 海軍主計大尉 鈴木 吉 海軍主計少尉 山地 鴻 豫備役被仰付</p>	<p>進級取消 左記進級ハ取消カレタリ 記 二十年九月五日附 海軍少尉 木村 泰三 任海軍中尉</p>	<p>取消 第一九六二號二一六五頁三段海軍大尉松 村平四郎、及第四三號五五頁一段海軍大 尉松村平四郎、第三七號三六頁一段第二 復員官堀本喜三郎、第五六號一〇四頁二 段第二復員官森本伊三男、第四七號七〇 頁二段第二復員官伊東和義、同三段同丸 山雅夫同七三頁一段同丸山雅夫ノ辭令ハ 執モ取消</p>
<p>豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス 第二復員官 渡部 一 補吳地方復員局出仕 海軍主計大尉 鈴木 吉 海軍主計少尉 山地 鴻 豫備役被仰付</p>	<p>訂正 第四七號七二頁三段伊東和義ノ原職初櫻 機關長兼分隊長ヲ橫須賀地方復員局出仕 ニ、同石村正男ノ「補初櫻機關長兼分隊 長」ヲ「補橫須賀地方復員局出仕」ニ訂正</p>	

第二復員省辭令公報 甲 第九三號

昭和二十一年三月二十七日(水)
第二復員大臣官房

<p>二十年七月十九日發令(海軍省) 海軍技師 廣野 英一 賜六級俸 註 右ハ死歿者ナリ</p>	<p>二十年九月十五日發令(海軍省) 海軍少尉 眞木 正夫(四〇五) 豫備役被仰付</p>	<p>一月十五日發令(第二復員省) 籍地地方復員局 大野 康雅(七三三) 出仕第二復員官 補福江乘組 海軍少佐 高藤 廉(三〇六) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>一月二十日發令(第二復員省) 籍地地方復員局 澤田 東七(六五三) 出仕第二復員官 補驅潜第四十九號乘組</p>	<p>二月五日發令(第二復員省) 第二復員官 三等 清治(七五七) 補敦賀掃海支部附</p>	<p>二月十五日發令(第二復員省) 籍地地方復員局 赤司 義次(八八三) 出仕第二復員官 補吳地方復員局出仕(艦船運航部) 海軍技術大尉 宮本 芳英(二〇四) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二月二十五日發令(第二復員省) 籍地地方復員局 田中 茂信(七五七) 出仕第二復員官 補海第百二號乘組 海軍技術大尉 廣田 正克(四三三) 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>第二復員官 廣田 正克(四三三) 補大阪地方復員局出仕</p>	<p>二月二十六日發令(第二復員省) 第二復員官 川邊 博通(六三九) 補高砂丸乘組</p>	<p>二月二十七日發令(第二復員省) 籍地地方復員局 滿野 功四(三三三) 出仕第二復員官 補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 籍地地方復員局長 柿内 明夫(四三三) 補輸第百七十二號艦長</p>	<p>長鯨乘組第二復員官 星野 忠雄(六九三) 補海第百四十二號乘組 海軍大尉 石村 正男(四〇九) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二月二十八日發令(第二復員省) 第二復員官 久保田政太郎(三〇三) 補吳地方復員局出仕 籍地地方復員局長 國分 道明(四三三) 出仕第二復員官 補楠航海長</p>	<p>大阪掃海支部 榎 新八(三三九) 出仕第二復員官 補驅潜第九號乘組 籍地地方復員局長 篠田 好六(三三三) 出仕第二復員官 補夕風乘組</p>	<p>籍地地方復員局長 桃井 精(七七六) 出仕第二復員官 補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 臨時夕風乘組被仰付置候處被免</p>	<p>籍地地方復員局長 白石 辰巳(九九〇) 出仕第二復員官 補海第百五十四號乘組 籍地地方復員局長 前田 優(三三三) 出仕第二復員官 補吳地方復員局出仕(艦船運航部)</p>
--	---	---	---	--	---	---	--	--	---	--	--	--	---	---

第二復員省辭令公報 甲 第九三號

二二九

補海軍第一號乘組 原田 俊一(八六五)	補海軍第二號乘組 丸岡 勇(七五七)	補海軍第三號乘組 岩切 勝(六〇七)	補海軍第六十號乘組 第二復員官 小山 武雄(四〇六)	補海軍須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 寺尾 正明(四〇六)	補海軍須賀地方復員局出仕 加藤 敬香(八三〇)	補海軍須賀地方復員局出仕 松田 勇藏(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 櫻林 敏雄(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 青木 好行(三〇七)	補海軍須賀地方復員局出仕 村上 廣吉(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 矢頭 恒三(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 恒三(三三三)
補海軍須賀地方復員局出仕 飛田 清(三〇六)	補海軍須賀地方復員局出仕 岡嶋 孝(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 角町 與平(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 池上 巖(八〇八)	補海軍須賀地方復員局出仕 池上 巖(八〇八)	補海軍須賀地方復員局出仕 能登 清久(二〇〇)	補海軍須賀地方復員局出仕 中村 昇(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 山上危三郎(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 森永 正彦(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 井上 剛平(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 堀川 廣藏(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 長谷川治彦(三三三)
補海軍須賀地方復員局出仕 山根 權(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 木田 幸人(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 田中 常治(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 倉橋友二郎(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 前田 冬樹(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 佐々木浩一郎(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 中野 嘉裕(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 山崎 清文(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 佐藤 秀一(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 山元 奮(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 重本 俊一(三三三)	補海軍須賀地方復員局出仕 重本 俊一(三三三)

三月一日發令(第二復員省)

補竹航海長 依世保地方復員局 出仕第二復員官 浦壁 三郎(五七)	同	赤松 乙彦(五九)	竹航海長第二復員官 早栗 修(六九)
海軍大尉 桑本 清治(五九)	同	住田 保夫(五九)	補吳地方復員局出仕(艦船運航部)
同 桑本 幹(五九)	同	五味 哲夫(五九)	竹乘組第二復員官 近藤 利夫(六八)
豫備役被仰付	同	陸月 裕光(六〇)	補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部)
第二復員官 桑本 清治(五九)	同	大中健二郎(六〇)	同
同 桑本 幹(五九)	同	白井 眞(六三)	同
補須賀地方復員局出仕	同	補吳地方復員局出仕(艦船運航部)	補竹乘組
久米川英世(五七)	同	狹間 俊雄(四四)	第二復員官 高橋 好雄(五二)
同 奥山 壽一(五八)	同	坂井 武之(六六)	補須賀地方復員局出仕(艦船運航部)
補吳地方復員局出仕(大竹上陸地運航所)	同	岩木 龍範(六八)	同
同 外海 信雄(五七)	同	伊東 清人(六三)	補吳地方復員局出仕(艦船運航部)
補須賀地方復員局出仕(艦船運航部)	同	後藤 好秀(六三)	海軍大佐 池田 正平(六四)
同 石川 壽雄(五七)	同	戸田 素直(六〇)	豫備役被仰付
同 田中順二郎(五七)	同	補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部)	第二復員官 池田 正平(六四)
同 平岩 政雄(五九)	同	本山 和敬(六四)	補須賀地方復員局出仕
同 成瀬 久利(六八)	同	加留部直哉(五七)	補吳地方復員局出仕
同 鈴木 孝夫(五七)	同	岩木 道雄(四七)	補須賀地方復員局出仕
同 豊田 芳夫(五七)	同	高木 敬吾(六三)	補機關長兼分隊長
同 福島 三美(五七)	同	佐藤正次郎(五七)	出仕第二復員官
同 阿部 英精(五七)	同	補須賀地方復員局出仕	丸山 雅夫(四七)
同 池田 千衛(五七)	同	補須賀地方復員局出仕	補第二復員官出仕
同 田村 力(五七)	同	補須賀地方復員局出仕(浦賀上陸地運航所)	總務局ニ於テ服務スヘシ
同 近藤 俊夫(五七)	同	補須賀地方復員局出仕	兼補吳地方復員局需品部部長
同 鈴木 鐵三(五七)	同	補佐世保掃海支部附	第二復員官 釘宮 一(四四)
補須賀地方復員局出仕(艦船運航部)	同	川越 重秀(六三)	補佐世保地方復員局出仕(別府上陸地運航部)

第二復員官省令公報 甲 第九三號

一三二

第二復員省令公報 甲 第九三號

絡所		記		氏名		電報符	
通各	豫備役被仰付	號	頁	段	官	氏名	符
海軍主計少佐	植田和二郎(特選)	一五四	三六	二	大尉	高松 信義	三〇五
海軍主計大尉	清水 章(ハ)	同	同	同	同	加藤 又三	三〇六
右充員召集ヲ命ス		同	同	同	同	白井 重信	三〇七
海軍主計中尉	久我 倣之(ハ)	同	同	同	同	河合 信秀	三〇八
同	梅澤 邦雄(三)	同	同	同	同	大田 信五	三〇九
同	海軍主計少佐 森野 鶴松(ハ)	同	同	同	同	久貝 恵治	三一〇
同	海軍主計少尉 大川 一彦(三)	同	同	同	同	青野 義一	三一〇
同	海軍主計大佐 中野 英夫(ハ)	同	同	同	同	小田 逸郎	三一〇
同	海軍主計大尉 宮崎 虎雄(三)	同	同	同	同	高橋 幸治	三一〇
同	田中 敬輔(三)	同	同	同	同	日下 邦夫	三一〇
右充員召集ヲ解除ス		同	同	同	同	村上 廣吉	三一〇
同	鬼丸 豊隆(三)	同	同	同	同	波邊 幸生	三一〇
豫備役被仰付		同	同	同	同	佐藤 隆典	三一〇
同	第二復員官 清水 幸(シハ)	同	同	同	同	玉川 鐵雄	三一〇
補横須賀地方復員局出仕		同	同	同	同		
同	植田和二郎(シ特選)	同	同	同	同		
補奥地方復員局出仕		同	同	同	同		
三月十日發令(第二復員省)		同	同	同	同		
補佐世保地方復員局出仕		同	同	同	同		
○豫備役編入取消		同	同	同	同		
左記豫備役編入ハ孰モ取消セラレタリ		同	同	同	同		

召集ヲ解除スノ誤

第二復員省辭令公報 甲 第九四號

昭和二十一年三月二十八日(木)
第二復員大臣官房

<p>○昭和十九年九月六日 海軍技術大尉 中桐 敏宏(三〇〇) 任海軍技術少佐</p> <p>○昭和十九年十二月二十日 海軍少尉 石橋 芳徳(ヨ) 氣(五) 同 山崎 巖(一) 三(三)</p> <p>○昭和十九年十二月二十二日 海軍少尉 山田 欣(ヨ) 四(五)</p> <p>○昭和十九年十二月二十七日 海軍少尉 進藤 武男(ヨ) 四(五)</p> <p>○昭和二十年一月一日 海軍少尉 清水 和雄(ヨ) 三(六)</p> <p>○昭和二十年一月十八日 海軍少尉 横山 智(ヨ) 三(五) 同 森本 芳雄(シ) 六(六)</p> <p>○昭和二十年二月二十四日 海軍少佐 小山田正一(三三)</p> <p>任海軍中尉</p>	<p>○昭和二十年二月二十八日 海軍少尉 伊藤 新平(ヨ) 五(五)</p> <p>○昭和二十年三月一日 海軍大尉 岩田 精一(ヨ) 一(五)</p> <p>任海軍少佐</p> <p>○昭和二十年三月二十一日 海軍少尉 山田 甚助(シ) 六(四)</p> <p>○昭和二十年三月三十一日 海軍少尉 須々木兵衛(ヨ) 五(四)</p> <p>○昭和二十年四月二日 海軍中尉 木村 義雄(ヨ) 五(六)</p> <p>○昭和二十年四月六日 海軍中尉 卯瀧 重雄(ヨ) 三(五)</p> <p>○昭和二十年四月十一日 海軍少尉 佐守 邦美(ヨ) 五(六)</p> <p>○昭和二十年四月二十六日 海軍少尉 飯田 俊(ヨ) 七(三)</p> <p>○昭和二十年五月十二日 海軍中尉 白井清一郎(ヨ) 四(六)</p> <p>○昭和二十年五月十三日 海軍少尉 平田 清(ヨ) 四(七)</p> <p>○昭和二十年五月十四日 海軍中尉 西口 隆(ヨ) 四(八)</p> <p>○昭和二十年六月三日 海軍中尉 芝崎 達生(ヨ) 四(九)</p>	<p>○昭和二十年三月二日 海軍中尉 堀切 普一(シ) 五(四)</p> <p>○昭和二十年三月三十一日 海軍少尉 須々木兵衛(ヨ) 五(四)</p> <p>○昭和二十年四月二日 海軍中尉 木村 義雄(ヨ) 五(六)</p> <p>○昭和二十年四月六日 海軍中尉 卯瀧 重雄(ヨ) 三(五)</p> <p>○昭和二十年四月十一日 海軍少尉 佐守 邦美(ヨ) 五(六)</p> <p>○昭和二十年四月二十六日 海軍少尉 飯田 俊(ヨ) 七(三)</p> <p>○昭和二十年五月十二日 海軍中尉 白井清一郎(ヨ) 四(六)</p> <p>○昭和二十年五月十三日 海軍少尉 平田 清(ヨ) 四(七)</p> <p>○昭和二十年五月十四日 海軍中尉 西口 隆(ヨ) 四(八)</p> <p>○昭和二十年六月三日 海軍中尉 芝崎 達生(ヨ) 四(九)</p>
--	---	--

第二復員省辭令公報 甲 第九四號

二三三

<p>○昭和二十年六月八日 海軍大尉 塚本 眞二(ヨ) 三〇三</p> <p>任海軍少佐</p> <p>○昭和二十年六月九日 海軍中尉 栗林 有司(ヨ) 四〇四</p> <p>同 平山儀兵衛(ク) 五二五</p> <p>任海軍大尉</p> <p>○昭和二十年六月十日 海軍技術大尉 彦坂 善道(ヨ) 三〇五</p> <p>任海軍技術少佐</p> <p>○昭和二十年六月十六日 海軍中尉 谷口 初幸(ヨ) 四三〇</p> <p>同 近藤 墨男(ク) 七九七</p> <p>任海軍大尉</p> <p>○昭和二十年六月十九日 海軍中尉 富田 光政(ヨ) 四八三</p> <p>任海軍大尉</p> <p>○昭和二十年六月二十日 海軍技術中尉 古田 敏正(ヨ) 四九三</p> <p>任海軍技術大尉</p> <p>○昭和二十年六月二十二日 海軍中尉 田中 正明(ヨ) 四四七</p> <p>任海軍大尉</p> <p>海軍技術中尉 今井 清司(ヨ) 四四七</p> <p>任海軍技術大尉</p>	<p>○昭和二十年七月十一日 海軍大尉 鏡味 定次(ヨ) 二〇七</p> <p>任海軍少佐</p> <p>○昭和二十年七月十二日 海軍技術大尉 清水 眞夫(ヨ) 七〇七</p> <p>任海軍技術少佐</p> <p>○昭和二十年七月十七日 海軍中尉 米田 弘(ヨ) 五五五</p> <p>任海軍大尉</p> <p>○昭和二十年七月二十五日 海軍中尉 魚谷 正彦(ヨ) 五〇六</p> <p>同 山下 榮一(ク) 八〇六</p> <p>任海軍大尉</p> <p>○昭和二十年八月十一日 海軍中尉 岡西 保彦(ヨ) 四六六</p> <p>任海軍大尉</p> <p>海軍少尉 小西 功(ク) 三三三</p> <p>任海軍中尉</p> <p>○昭和二十年八月二十一日 海軍少尉 岩田 武夫(ヨ) 三三三</p> <p>任海軍中尉</p> <p>○昭和二十年八月二十六日 海軍少尉 加藤 誠一(ヨ) 五五五</p> <p>任海軍中尉</p> <p>註 右進級ハ孰モ死歿者ナリ</p>	<p>○進級並任用取消 左記進級並任用ハ孰モ取消サレタリ</p> <p>記</p> <p>十九年八月十五日附 海軍大佐 山賀 守治(ヨ) 三〇三</p> <p>任海軍少將</p> <p>十九年八月十八日附 海軍少尉候補生 大江 一郎(ヨ) 四〇四</p> <p>同 土屋 修亮(ヨ) 五〇五</p> <p>任海軍少尉</p> <p>十九年九月十八日附 海軍中尉 濱野 收(ヨ) 三〇三</p> <p>任海軍大尉</p> <p>二十年四月一日附 海軍中尉 諸星 兼次(ヨ) 五〇〇</p> <p>任海軍大尉</p> <p>海軍少尉 坪田 正次(ク) 七九七</p> <p>任海軍中尉</p> <p>二十年四月十四日附 海軍中尉 萩原 勝(ヨ) 四四七</p> <p>任海軍大尉</p> <p>二十年七月十四日附 海軍大尉 山田、稔(ヨ) 四四七</p> <p>任海軍少佐</p>
---	---	--

第二復員省辭令公報 甲 第九五號

昭和二十一年三月二十九日(金)

第二復員大臣官房

<p>○昭和二十年七月三十日 海軍大尉 木村 久吉(五五四) 任海軍少佐</p>	<p>海軍少尉 西田 光男(夕六六七) 同 片山 貞光(五七〇) 同 永井 重雄(四八八) 任海軍中尉</p>	<p>海軍主計 松尾 正太(一〇〇〇)等 任海軍主計少尉 ○昭和二十年八月八日 海軍大尉 石垣 壯治(五五四) 任海軍少佐 註 右進級並任用ハ孰モ死歿者ナリ</p>	<p>海軍主計少尉 深柄 光雄(三三〇)等 補元山方面特別根據地隊附</p>	<p>二十年九月二十日發令(海軍省) 海軍主計少尉 深柄 光雄(三三〇)等 補元山方面特別根據地隊附</p>	<p>二十年十一月一日發令(海軍省) 海軍主計少尉 深柄 光雄(三三〇)等 補元山方面特別根據地隊附</p>
<p>二十年十一月七日發令(海軍省) 海軍軍醫大尉 木村 薫(三六三) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十一月二十九日發令(海軍省) 海軍大尉 落山 義幹(五〇五) 海軍主計大尉 吉浦 淨真(四四七) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍軍醫中尉 黒江 敏治(三三三) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十二月二十七日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 細川義一郎(三三三) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十二月二十九日發令(第二復員省) 八雲乘組第二復員官 山下 直巳(四四九) 補隱岐乘組</p>	<p>一月七日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 井田 正文(三三三) 豫備役被仰付</p>
<p>一月十五日發令(第二復員省) 海軍技術中尉 村松 邦雄(四五五) 豫備役被仰付</p>	<p>一月二十日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 村田壽太郎(四四四) 同 前田 亨(四四七) 豫備役被仰付</p>	<p>一月二十三日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 塚口 丈夫(七五七) 同 宮宗 正明(三三七) 豫備役被仰付</p>	<p>一月二十五日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 大石 太(四四四) 豫備役被仰付</p>	<p>二月一日發令(第二復員省) 伊波第五百二號水艦隊 木村 貞春(五六四) 同長谷川分隊長海軍大尉 宮持 優(六六〇) 補第四十一號驅潛艇長 補第五號驅潛艇乘組</p>	<p>補第五號驅潛艇乘組</p>

第二復員省辭令公報 甲 第九五號

一三五

<p>大坂地方復員局 出仕第二復員官 伊東 正身(七〇五)</p> <p>補海第四百十二號乘組 海軍軍醫大尉 河村 雅雄(三三九)</p> <p>同 廣瀬 貞雄(三六六)</p> <p>海軍軍醫中尉 横山 博(三〇六)</p> <p>同 太田健一郎(三〇七)</p>	<p>豫備役被仰付 佐世保地方復員局出仕(上) 永野 眞造(シノ三〇五)</p> <p>兼補給第七十四號乘組佐世保地方復員局管業部附 新補給組 白川 光夫(シノ三〇六)</p> <p>補海第四十號乘組 第二復員官 野崎徳三郎(シノ三〇七)</p> <p>兼補第一二復員大臣官房艦本整理部部員</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ</p> <p>記 二十年九月十五日附 第一九九五號二三九五頁一段</p> <p>二十年九月三十日附 海軍中尉 岩野 定二(六六六)</p> <p>第四三號五三頁五段 海軍大尉 片木 圭二(四〇六)</p>
<p>第一九四四號二〇九九頁三段 海軍技術少佐 田中 資保(五〇五)</p> <p>二十年十一月三十日附 第四三號五五頁四段 海軍大尉 落山 義幹(五〇五)</p>	<p>○取消 第四五號六三頁三段第二復員官落山義幹、及第六一號二二頁一段海軍中尉山下直巳、同一二二頁二段第二復員官織田春生、同三段第二復員官澤田東ノ辭令ハ孰モ取消</p>	

第二復員省辭令公報 甲 第九五號

第二復員省辭令公報 甲 第九六號

昭和二十一年三月三十日(土)

第二復員大臣官房

<p>○昭和二十年九月十一日 海軍大尉 菊池 滋(三三三) 任海軍少佐 註 右進級ハ死没者ナリ</p>	<p>二十年九月六日發令(海軍省) 海軍主計中尉 中曾根眞造(三五三) 豫備役被仰付</p>	<p>一月十五日發令(第二復員省) 海軍大尉 中村 正義(四六三) 豫備役被仰付</p>	<p>二月十日發令(第二復員省) 海軍大尉 宇野 貞秋(ヨ一五五) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二月十一日發令(第二復員省) 第二復員官 植田 一(八三六) 補大阪地方復員局出仕(田邊上陸地連絡所)</p>	<p>二月十五日發令(第二復員省)</p>
<p>海軍技術大尉 重松 正人(三四〇) 三 豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>第一復員官 重松 正人(三四〇) 三 補佐世保地方復員局出仕</p>	<p>二月二十三日發令(第二復員省) 海軍大尉 藤田 達也(ヨ三三〇) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二月二十六日發令(第二復員省) 海軍大尉 中村 敏雄(ヨ一八三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二月二十八日發令(第二復員省) 海軍大佐 藤松 達次(六三三) 豫備役被仰付</p>	<p>海軍大尉 山田 稔(ヨ一四四) 右充員召集ヲ解除ス</p>
<p>三月一日發令(第二復員省) 海軍大尉 木房 義光(四七四) 豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>補若鷹機關長 海軍主計大佐 志村末瑛男(三〇三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>三月五日發令(第二復員省) 廣野地方復員局 藤田 菊一(四六三) 補吳地方復員局出仕(大竹上陸地連絡所) 高砂丸機關 友田 平(ク三三三) 海軍軍醫中尉 武原 宗波(三〇三) 豫備役被仰付</p>	<p>海軍主計大佐 新井 克巳(一四三) 海軍主計大尉 山田 弘(八三三) 海軍主計少尉 穀田 博(五七三) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>海軍主計少佐 小野塚士郎(五七三) 海軍主計少佐 門司 親徳(六三三)</p>	<p>海軍主計少佐 門司 親徳(六三三)</p>

第二復員省辭令公報 甲 第九六號

二三九

<p>通各 海軍主計中尉 大澤 一照(五九)</p> <p>豫備役被仰付 同 入江節次郎(三二)</p>	<p>海軍主計大尉 澁谷 安雄(二五)</p> <p>海軍主計少佐 鈴木 滋(五七)</p> <p>同 白田 芳夫(五九)</p> <p>海軍主計大尉 三雲 貞二(五九)</p> <p>同 野木 貞雄(二八)</p> <p>同 伊藤 修(五七)</p> <p>海軍主計中尉 降旗 宗世(五九)</p> <p>同 野上 一彦(五九)</p>	<p>三月六日發令(第二復員省) 海軍技術大尉 鈴木 一弘(五七)</p> <p>右充員召集ヲ命ス</p> <p>第二復員官 鈴木 一弘(ソ)五七</p> <p>補吳地方復員局出仕</p>	<p>三月七日發令(第二復員省) 箕面艦長第二復員官 山上龜三雄(五九)</p> <p>補三宅艦長 三宅艦長第二復員官 南部 仲清(三七)</p> <p>補箕面艦長 第二復員官 荒木金二郎(ク)六三</p> <p>補樺乘組</p>	<p>同 補樺乘組 高松 公人(三三)</p> <p>同 補樺乘組 伊藤 剛二(五八)</p> <p>同 補樺乘組 井上 侃一(五七)</p> <p>同 補對馬乘組 吉利 用久(五七)</p> <p>同 補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 赤坂 裕三(四三)</p> <p>海軍主計少佐 熊本 長吉(特選)</p> <p>右充員召集ヲ命ス</p>	<p>三月八日發令(第二復員省) 鳳翔艦長第二復員官 松永 敬介(五九)</p> <p>補大阪地方復員局出仕 鳳翔艦長第二復員官 金岡 國三(八三)</p> <p>補鳳翔艦長 鳳翔艦長第二復員官 吉田 正義(〇)五九</p> <p>補鳳翔艦長 鳳翔艦長第二復員官 正木 生虎(三三)</p> <p>大臣官房電信課ニ於テ服務スヘシ</p>	<p>補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 熊本 長吉(特選)</p> <p>三月八日發令(第二復員省) 鳳翔艦長第二復員官 松永 敬介(五九)</p> <p>補大阪地方復員局出仕 鳳翔艦長第二復員官 金岡 國三(八三)</p> <p>補鳳翔艦長 鳳翔艦長第二復員官 吉田 正義(〇)五九</p> <p>補鳳翔艦長 鳳翔艦長第二復員官 正木 生虎(三三)</p> <p>大臣官房電信課ニ於テ服務スヘシ</p>	<p>第三復員官 玉井 青秋(六〇)</p> <p>補輸第七十四號艦長 佐世地方復員局 青木 信夫(六三)</p> <p>補吳地方復員局出仕 佐世地方復員局 木内 久雄(特選)</p> <p>補若鷹機關長 海軍大尉 本房 義光(四三)</p> <p>同 小田 治(ヨ)三六</p> <p>右充員召集ヲ解除ス 同 小田 治(ヨ)三六</p> <p>補葛城分隊長 宮原 八東(二二)</p>	<p>〇取消 第二三號九七頁三段第二復員官中會根眞造及第三〇號一二頁五段海軍主計中尉中會根眞造ノ辭令ハ孰モ取消</p> <p>〇訂正 第五六號一〇四頁二段青木和男ノ辭令文「補黑神乘組」ヲ「補海第七十七號乘組」ニ訂正</p>
--	---	--	---	--	--	---	---	---

二四〇